

36 狛江駅前のみち

まちづくり



●泉の森会館前緑道・1
・緑と緩やかな坂、曲線が心地よい



●井財天池緑地の道
・駅前の高木林緑地を通り泉龍寺へ



●泉の森会館前緑道・2
・濃い高木林を通して見えるエコルマの建物
・自然の間に見え隠れする建物とのコントラスト

「歩く」という過程で心地よさが感じられる空間としては狛江では貴重



●正面に泉龍寺が見えてくる
・緑に包まれた歴史性



●振り返りの空間、明暗のコントラスト



●振り返りの景色
・寺と緑地の高木林は絶品

【推薦コメント】

「歩く」という過程で心地よさが感じられる空間として、狛江では貴重。

【講評】

通勤、通学、買い物など、多くの人々が行き交う狛江駅前は、狛江のまちの表玄関としての魅力も持っています。以前は小田急線の踏切によって南北が分断されていた駅前も、高架化されて一体感のあるまちづくりが可能となりました。再開発によって生まれた新しい建物と、古くから残る緑地や高木とが調和し、ゆとりある空間が生まれています。市民や狛江をはじめて訪れた皆さんが、気持ちよく歩けるみちとなっている点を評価しました。

受賞者：なし

推薦者：吉田 清明 さん